

# 広島県美容業生活衛生同業組合

## ガイドラインチェックシート

(令和7年1月1日施行)

本チェックシートは、すべての感染症の感染拡大防止を目的に策定され、各店舗の取り組み状況を把握し、改善するためのものです。

各チェック項目について「実践している」、「実践していない」、「該当しない」にそれぞれ「✓」を入れ、実践していない項目について取り組みを改善しましょう。

※チェック項目があなたのお店で該当しない場合は「該当しない」に「✓」を記入してください。

●美容師法・労働法は遵守すること

●ホテル等のプライダルセッティングも美容所開設届が必要です

### 1, 開設者及び管理美容師が講ずるべき具体的な対策

項目	実践している	実践していない	該当しない
1) 飛沫感染、エアゾル感染及び接触感染について、従業員や顧客等の導線、接触等を考慮したリスク評価を行いそのリスクに応じた対策を検討している。			
1) -1 施設内の空気1L中の炭酸ガス量は、5 cm <sup>3</sup> 以下に保っている。			
1) -2 待合所は、作業場と明確に区分し、利用者が作業場を往来することができない場所に設けている			

### 2, 施設内の各所における留意すべき基本原則と対応策

項目	実践している	実践していない	該当しない
1) 長時間対面では会話をする場合等飛沫感染のリスクが高い場面では、必要な距離の確保（又はパーティションの設置）を行っている。			
2) 感染防止のため密にならないよう、来店者数を調整している			
3) 美容用イスの間隔に配慮している。 【美容用イスの台数】 ・ 4台以下の場合 9.0 m <sup>2</sup> 以上 ・ 5台以上の場合 9.0+1.65×(椅子の台数-4) m <sup>2</sup> 以上 ※美容用イス（セット椅子、シャンプー椅子、美顔術椅子、マツゲエクステンション用ベッド等）、セット台（ワゴン）、スタンド式ドライヤー、赤外線ランプ、ヘアスチーマー、デジタルパーマ等（床置き式のものに限定）をいう。			
4) 発熱又はその他の感冒様症状を呈している者については、お客様には来店、従業員には出勤を控えるように促している。			
5) 入口や施設内にアルコール擦式手指消毒薬を設置又は石鹸と流水による手洗いを励行している。			
6) 正しいマスクの着用（不織布の推奨）を推奨している。			
7) 施設の換気について、「感染拡大防止のための効果的な換気について」を参考に、「機械換気による常時換気」または「窓開け換気（可能な限りで2方向）に取り組んでいる。			

裏面へ続く

8) タオル、カットクロス、カラークロスの消毒・洗濯したものにの都度交換や、施設内及び皮膚に接するハサミ、くし、ブラシ等器具の消毒を下記の通りその都度実施している。				
項目		実践している	実践していない	該当しない
8) -1 タオル、カットクロス、カラークロスの消毒をいずれかの方法でその都度行っている。				
① 加熱	洗剤など洗剤などで洗ったあと、蒸気消毒器で80℃を超えてから10分間以上蒸気が均等に浸透するよう保持する。			
② 消毒液	次亜塩素酸ナトリウム液に浸し消毒する。消毒後は洗濯し必要に応じて乾燥して保管するか、または蒸し器に入れる			
※血液が付着したタオル、カットクロス、カラークロスは破棄するかまたは血液が付着した器具と同様の洗浄および消毒を行う。				
項目		実践している	実践していない	該当しない
8) -2 ハサミ、くし、ブラシ等血液が付着しないと思われる器具の消毒を下記のいずれかの方法でその都度行っている				
※血液が付着したハサミ、くし、ブラシ等血液が付着した器具は血液が付着した器具と同様の洗浄および消毒を行う。 ※消毒した後は流水で良く消毒液を洗い流しておく ※消毒した器具は使用済みのものと区別して、ケースなどに保管する。				
① 紫外線照射 (80μw/cm <sup>2</sup> 以上)	紫外線に連続20分間以上照射する ※赤外線ランプの両端が黒くなる前に消毒する。			
② 煮沸消毒器	沸騰してから2分以上煮沸する			
③ 蒸し器など (80℃以上)	蒸気に10分間以上触れさせる			
④ 消毒用エタノール (76.9v/v%~81.4v/v%)	エタノール液を入れた容器に10分間以上浸す エタノール液を含ませた綿またはガーゼで器具を拭く			
⑤ 次亜塩素酸ナトリウム (0.01%~0.1%)	各消毒液とも、10分間以上浸す			
⑥ 逆性石ケン (0.1%~0.2%)				
⑦ グルコン酸クロロヒキシジン (0.05%)				
⑧ 両性界面活性剤 (0.1%~0.2%)				
8) -3 血液が付着した場合の器具もしくはタオル、カットクロス、カラークロスは破棄もしくは下記のいずれかの方法で消毒を行っている				
※器具を消毒した後は流水で良く消毒液を洗い流しておく ※消毒した器具は使用済みのものと区別して、ケースなどに保管する。				
① 消毒用エタノール (76.9v/v%~81.4v/v%)	エタノール液を入れた容器に10分以上浸す ※消毒液が汚れたらすぐに交換する ※水分混入でエタノール濃度が低下するので濡れた物は水分を拭き取って浸す ※目安として1週間に1度は交換する			
② 逆性石ケン (0.1%~0.2%)	沸騰してから2分間以上煮沸する			
③ 次亜塩素酸ナトリウム (0.1%)	次亜塩素酸ナトリウム液に10分間以上浸す ※保管中に濃度低下するので早めに交換する			
項目		実践している	実践していない	該当しない
9) SDGsに関する取組みを行っている				